

2026年度

看護キャリア開発コアセンター

募集要項



○感染管理認定看護師教育課程

- ・Aコース:特定行為研修を組み込んでいる教育課程:B課程
- ・Bコース:特定行為研修修了後、感染管理認定看護師教育課程



センター長挨拶

川本 利恵子

湘南医療大学看護キャリア開発コアセンター センター長

湘南医療大学保健医療学部看護学科 学科長(教授)

湘南医療大学大学院保健医療学研究科 副研究科長(教授)

看護専門職としてのキャリアアップを目指して

看護キャリア開発コアセンターは、看護基礎教育課程修了後の看護職のキャリアを支援する重要なセンターとして設立されました。センターの目的と内容がよりわかりやすくなるように、2021年4月にセンター名を改名しました。

本センターの特色は、看護職のキャリアアップのために重要な専門看護師などのスペシャリスト、ジェネラリストのエキスパートへの支援(特定行為研修の支援など)、看護管理者、実践教育担当者などの様々な特色のある養成課程を開講している点です。このように看護職のキャリアに関する教育養成課程を充実させ、専任教員を配置し、教育指導体制を充実させています。さらに、2026年度には、感染管理認定看護師B課程を開講し、特定行為研修を組み込みながら、臨床で活躍する感染の認定看護師を育成いたします。

ところで、看護スペシャリストとして1995年から実績を積み上げているのが、大学院教育で行われる専門看護師です。本学では現在、高度実践看護師(がん看護専門看護師課程及び感染看護専門看護師課程)を開講し、人材育成をおこなっています。

今後も、本学大学院保健医療学研究科修士課程と本センターが連携して看護職のキャリア選択の一層の充実を図りたいと考えています。

本センターでのこれらの学びによって、さらに看護専門職としてキャリアアップして頂くことを願っています。

湘南医療大学の理念

湘南医療大学は「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」をもって建学の理念とする。人とのふれあいを通して、他者を思いやり、生あるもの全てに感謝し、その人らしさを大切にする教育を実践し、すべての人々の幸せに役立つことを期する。

感染管理認定看護師教育課程の教育理念

湘南医療大学の教育理念である「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」に基づき、社会の変化と看護ニーズの多様化に応えるべく、質の高い看護を実践できる感染管理認定看護師を養成する。高度化、複雑化、専門化が進む中で、安全と質保証に貢献し、保健医療福祉領域における特定の看護分野で、専門性の高い看護実践能力を発揮できる人材を育成する。

I. 教育課程概要

1. 教育目的

- 1) 感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- 2) 感染管理分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- 3) 感染管理分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- 4) 感染管理分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

2. 期待される能力

- 1) 施設及び地域の状況を評価し、医療関連感染予防・管理システムを組織的かつ戦略的に構築し推進することができる。
- 2) 施設の状況にあわせた医療関連感染サーベイランスを実践できる。
- 3) 感染リスクの高い患者あるいは感染徴候のある患者を多角的に捉え、臨床推論力と病態判断力に基づいた実践により、感染症の進行や重症化を予防し回復を促進することができる。
- 4) 感染管理分野において役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等へのコンサルテーションを行うことができる。
- 5) より質の高い医療を推進するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。
- 6) 医療等を提供する場で働くあらゆる人々や患者とその家族に対し、倫理的配慮を行いながら医療関連感染予防と管理、抗菌薬の適正使用等における実践ができる。

3. 開講期間及び年間スケジュール

1) 期間: 2026年4月～2027年3月(12ヶ月)

2) スケジュール

| 年月 | 内容 |
|----------|---|
| 2026年 4月 | 開講式・オリエンテーション |
| 5月 | 特定行為研修: 共通科目 (e ラーニング・演習)  共通科目: 実習・試験 |
| 9月 | 特定行為研修: 区別科目 |
| 10月 | (e ラーニング・演習・実習・試験) |
| 11月 | |
| 2027年 1月 | |
| 2月 | |
| 3月 | 特定行為研修: 最終試験 修了判定・修了式 |
| | 専門科目: 認定看護分野 (対面・Zoom 授業)  専門科目: 演習・実習  専門科目: 最終試験 |

4. 科目一覧

| 科目名 | 教科目名 | e ラーニング | 時間数 | 小計 |
|-------|---|---------------------------|------|-------|
| 共通科目 | 1. 臨床病態生理学 | ○ | 40 | ★ 380 |
| | 2. 臨床推論 | ○ | 45 | ★ |
| | 3. 臨床推論:医療面接 | ○ | 15 | ★ |
| | 4. フィジカルアセスメント:基礎 | ○ | 30 | ★ |
| | 5. フィジカルアセスメント:応用 | ○ | 30 | ★ |
| | 6. 臨床薬理学:薬物動態 | ○ | 15 | ★ |
| | 7. 臨床薬理学:薬理作用 | ○ | 15 | ★ |
| | 8. 臨床薬理学:薬物治療・管理 | ○ | 30 | ★ |
| | 9. 疾病・臨床病態概論 | ○ | 40 | ★ |
| | 10. 疾病・臨床病態概論:状況別 | ○ | 15 | ★ |
| | 11. 医療安全学:医療倫理 | ○ | 15 | ★ |
| | 12. 医療安全学:医療安全管理 | ○ | 15 | ★ |
| | 13. チーム医療論(特定行為実践) | ○ | 15 | ★ |
| | 14. 特定行為実践 | ○ | 15 | ★ |
| | 15. 指導 | ○ | 15 | ★ |
| | 16. 相談 | ○ | 15 | ★ |
| | 17. 看護管理 | ○ | 15 | ★ |
| 専門科目 | 認定看護分野 | 1. 感染管理学 | 15 | 195 |
| | | 2. 疫学・統計学 | 30 | |
| | | 3. 微生物学 | 30 | |
| | | 4. 医療関連感染サーベイランス | 45 | |
| | | 5. 感染防止技術 | 30 | |
| | | 6. 職業感染管理 | 15 | |
| | | 7. 感染管理指導と相談 | 15 | |
| | | 8. 洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント | 15 | |
| 演習 | 特定行為研修区分別科目 | 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | ○ 22 | ★ 61 |
| | | 感染に係る薬剤投与関連 | ○ 39 | ★ |
| 実習 | 統合演習 | | 15 | 165 |
| 実習 | 臨地実習(認定看護分野) | | 150 | |
| | 臨地実習(特定行為研修区分別科目実習) (実習の合計時間以外に、特定行為区分別科目実習として1行為につき5症例実践する時間を要す) | | | |
| 合計時間数 | | | | 801 |

※★印は、特定行為研修の時間数です。

※共通科目及び専門科目の特定行為研修区分別科目は、eラーニングを活用した学修となります

※認定看護師教育基準カリキュラムでは、45分を1時間とみなす「みなし時間」を適用しています。

※特定行為研修は、60分を1時間とする「実時間」を適用していますが、当該教科目の時間数は、全て「みなし時間」で設定し、表記しています。

※専門科目(認定看護分野)は、表記時間数に試験時間を含みません。

5. 修了要件

1) A コース(特定行為研修を組み込んでいる感染管理認定看護師教育課程 B 課程)

当該分野の認定看護教育基準カリキュラム(B 課程)で定める全教科目(共通科目、認定看護分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習)において各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上の出席があること。

2) B コース(特定行為研修修了者もしくは2026年3月までに修了見込みの者を対象とした感染管理認定看護師教育課程)

当該分野の認定看護師教育基準カリキュラム(B 課程)で定める全教科目(認定看護分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習)において各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上の出席があること。

3) 各教科の成績が6割以上であること、但し、特定行為研修に係わる各教科目については履修すべき時間数のすべてを出席し、かつ、各教科の試験に合格すること。

4) 最終試験の各教科の成績が8割以上であること。

II. 募集概要

1. 募集人員 10 名

(1) 感染管理認定看護師教育課程 B 課程受講 5名(A コース)

(2) 特定行為研修修了者もしくは2026年3月までに修了見込みの者で感染管理認定看護師教育課程受講 5名(Bコース)

2. 出願資格

出願にあたっては、次の要件を全て満たしていること。

【要 件】

1) 日本国の看護師免許を有すること。

2) 日本国の看護師免許を取得後、通算5年以上(注1)の実務研修(注2)を有する者。

3) 通算3年以上(注3)、感染管理に関わる活動実績(感染対策委員会、ICT、リンクナース会等)を有する者。

4) 感染予防・管理等において自身が実施したケア等の改善実績を1事例以上有する者。

5) 医療関連感染サーベイランス実施における一連の流れを理解していることが望ましい。

6) 現在、医療施設等において専任又は兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。

7) Bコースの場合は、特定行為研修を修了もしくは2026年3月修了見込みであること。

【注意事項】

(注1) 2026年3月31日時点で、看護実務経験が60ヵ月(5年)以上であること。

(注2) 実務研修とは、実際に勤務し看護実務を経験したことを指す。

(注3) 2026年3月31日時点で、感染管理分野の看護実務経験が36ヵ月(3年)以上であること。

ただし、勤務形態が常勤でない場合には、5,400時間(7.5時間×20日×36ヵ月)以上の看護実務経験をもって通算3年以上とみなす。

【その他留意点】

- 1) eラーニング学習期間は、計画的に取り組める環境が必要です。また、授業時間以外の多くの時間を授業の予習・復習、レポート作成、試験準備などに費やす必要があります。
- 2) 受験に際して、研修期間中の学修時間等に関する配慮について、所属長とも十分検討をしてください。
- 3) 通算とは2026年3月31日時点で当該年数以上であることを意味します。

3. 出願手続

1)出願期間：2025年12月1日(月)～12月19日(金) ※期間最終日の消印有効

2)出願手続き

(1)湘南医療大学看護キャリア開発コアセンターHP(注1)よりダウンロードした出願書類に必要事項を記入してください(署名及び押印箇所以外は、原則パソコンで入力してください)。

※(注1)ホームページURL: <https://sums.ac.jp/>

(2)入学検定料を指定の銀行口座に振り込んでください。

(3)入学検定料振込金受領証(利用明細書、利用控えなど)のコピーを「様式7」に貼付してください。

(4)出願書類一式を(レターパックもしくは角2封筒:特定記録郵便使用)で郵送してください。

封筒に「感染管理認定看護師教育課程出願書類在中」と朱書きで明記してください。

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48
湘南医療大学 看護キャリア開発コアセンター 事務部 認定看護師教育課程担当
TEL:045-821-0111

3)出願書類

(1)入学願書(様式1)

(2)履歴書(様式2)

(3)実務研修報告書(様式3)

(4)勤務証明書(様式4)(施設長が発行したもの)

※現在の勤務場所で、看護実務経験通算5年以上、感染管理実務経験通算3年以上の要件を満たすよう書類を整えてください(過去の勤務証明書の取得等)。

(5)推薦書(様式5)看護部長が記入してください。

※推薦書が提出できない場合(離職者含)は、センターまでご相談ください。

(6)感染予防・管理の活動実績 事例要約(様式6)

(7)写真票及び入学検定料振込金受領証(利用明細書、利用控えなど)のコピー貼付票(様式7)

(8)写真(写真サイズ 縦4cm×横3cm)3枚(1枚は履歴書、2枚は写真票に貼る)

※写真は3カ月以内に撮影したもの

(9)看護師免許証の写し1部 ※A4判に縮小コピー

(10)特定行為研修修了証の写し1部(Bコースのみ)

※出願前に特定行為研修を修了した方(Bコース申込者)は提出してください。

予定者の方は研修先から3月末までに修了予定であることの証明書を提出してください。

修了した場合は、速やかに提出してください。

(11)受験票返信用封筒(長形3号:120mm×235mm)

※基本料金と簡易書留郵便料分の切手を貼付し、返信先を記入してください。

(12)返信用レターパックプラス(受講可否連絡用、表面に住所・氏名・電話番号を記載、二つ折で同封)

4)特定行為研修修了者の受講科目に関する取扱 (Bコース希望者)

本教育課程の受講前に特定行為研修を修了した方は、特定行為研修修了証を提出することで教育課程の一部を履修したものとみなします。

5)入学検定料

入学検定料: 50,000円

振込先 : 銀行名 みずほ銀行 横浜駅前支店

口座番号 普通預金口座 2737323

口座名義 ガク)ショウナンフレアイガクエン

学校法人湘南ふれあい学園

*入学検定料は本人名義での振り込みをお願いします。

*お振込名義の前に「5」の数字を入れてください。

*振込手数料は本人負担でお願いします。

*「利用明細書」もしくは「利用控え」のコピーを様式7に貼り付けて提出してください。

6)出願上の注意

出願書類等に不備がある場合は受理できません。出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、受講許可後でも許可を取り消すことがあります。出願書類受理後はいかなる理由があっても入学検定料は返還しません。

7)受験票の送付

出願書類一式を審査し、受験資格が認められた方に受験票を送付します。選考試験1週間前までに受験票が届かない場合は、認定看護師教育課程事務担当までお問合せください。

受験時には受験票を必ず携帯してください。

4. 選考試験

1)実施期日

2026年 1月 15日(木)

2)試験日程

| 試験日 | 時間 | 試験区分 |
|------------------|-------------|-----------|
| 2026年 1月 15日 (木) | 8:30~ | 受付開始 |
| | 9:00~9:10 | オリエンテーション |
| | 9:15~10:15 | 専門科目 |
| | 10:15~10:30 | 休憩 |
| | 10:30~11:30 | 小論文 |
| | 11:40~ | 個人面接 |

3)試験会場

神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48 湘南医療大学東戸塚キャンパス

4)入学者の選考

入学者の選考は、入学選考試験(筆記試験:専門科目・小論文、面接試験)を実施し、その成績を総合的に評価し決定します。

5. 合格発表

1)発表日時 2026年 1月 30日(金)14時頃

2)発表方法

- ①合格通知書及び受講手続き書類を本人に送付します。(不合格者には通知しません)
- ②湘南医療大学のHPにおいて合格者の受験番号を掲載します。

2026年 1月 30日(金)14時 ~ 2026年 2月 6日(金)14時まで

*電話などによるお問い合わせは一切応じません。

3)開示について

- ①受験者本人から情報開示があった際には、選考試験の得点を本学にて開示する。希望される方は事前に電話にて日程調整後、直接開示場所にいらしてください。

6. 奨学金について

本教育課程の入学者は、公益社団法人日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」への応募資格が得られます。応募方法は、公益社団法人日本看護協会のホームページをご覧ください。

III. 入学手続と費用について

1. 手続期間

2026年 1月 30日(金)~ 2026年 2月 13日(金)

*期間最終日の消印有効

*所定の期間内に手続きを完了しない場合は、辞退したものと取り扱います。

2. 費用について

1) 入学検定料、入学金、受講料などの費用

| 項目 | 金額 |
|-------|-------------------|
| 入学検定料 | 50,000円 |
| 入学金 | 100,000円 |
| 受講料 | Aコース : 1,300,000円 |
| | Bコース : 1,050,000円 |

2) 履修中の自己負担金

入学に際して必要な健康診断・抗体価検査及び予防接種、教育期間中の教材、書籍代、交通費、傷害保険加入費用などは自己負担とします。

3) 退学・休学

やむを得ない事由により退学または休学する場合、納入した納付金は返還しません。

IV. 問い合わせ先

本募集要項に関して不明な点は、以下へお問い合わせください。

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48
湘南医療大学 看護キャリア開発コアセンター 事務部 認定看護師教育課程担当

TEL:045-821-0111



※本学には駐車場がありません。お車でお越しの場合は駅周辺のコインパーキング等(有料)をご利用ください。